

# かわ

2026 春 号

No. 133

～ 特 集 ～

【暮らしを支える河川施設】

- ・ 京都府  
大野ダムが令和7年度土木学会選奨土木遺産に認定されました！
- ・ 三重県  
県内ダムの魅力を活用したインフラツーリズムについて
- ・ 京都市  
地域を育む治水施設、七瀬川遊水地

～トピックス～

- ・ 滋賀県  
第17回 淡海の川づくりフォーラム開催！

～きんきのダム巡り～

- ・ 独立行政法人水資源機構  
青蓮寺ダム

～インフォメーション～

- ・ お花見スポット紹介
- ・ 令和7年度 さらさ特集記事まとめ(129号～132号)

ページ

## 河川紹介

### 2 吉野瀬川

福井県 土木部 河川課 ……

Ⓐ

## 特集

### 『暮らしを支える河川施設』

### 3 大野ダムが令和7年度土木学会選奨土木遺産に認定されました!

京都府 建設交通部 河川課 ……

Ⓑ

### 5 県内ダムの魅力を活用したインフラツーリズムについて

三重県 県土整備部 河川課 ……

Ⓒ

### 7 地域を育む治水施設、七瀬川遊水地

京都市 建設局 土木管理部 河川整備課 ……

Ⓓ

## トピックス

### 9 第17回 淡海の川づくりフォーラム開催!

滋賀県 土木交通部 流域政策局 河港事業室 ……

Ⓔ

## きんきのダム巡り

### 12 青蓮寺ダム(三重県名張市)

独立行政法人水資源機構 ……

Ⓕ

## インフォメーション

### 13 お花見スポット紹介

令和7年度 さらさ特集記事まとめ(129号~132号)

福井県 土木部 河川課



吉野瀬川

吉野瀬川は、その源を矢良巢岳に発し、越前市街地や鯖江市街地を流下して日野川に合流する流域面積約59・0km<sup>2</sup>、流路18・4kmの一級河川です。

表紙の写真は、越前市上太田町にある桜並木を写したものです。両岸から河川の水面を覆うように桜の木の枝が伸びているが特徴的で県内でも有数の桜の名所となっています。

### 吉野瀬川（よしのせがわ）

やらすだけ



※図中 A～F は記事の位置を示しています。



### 吉野瀬川（よしのせがわ）ダム

吉野瀬川ダムは吉野瀬川流域（福井県越前市～鯖江市）の洪水被害の軽減などを目的とした、高さ58mの重力式コンクリートダムです。

昨年7月に本体コンクリートの打設が完了し、2月から試験的に水を貯めて安全性を確認する試験湛水を開始しました。

完成後は、流域の安全・安心を守るとともに、市街地に近いダムの特性を生かし、地域に親しまれるダムになるよう努めてまいります。

# 大野ダム

## 令和7年度土木学会選奨土木遺産に認定されました！

京都府 建設交通部 河川課

### ○ 土木学会選奨土木遺産への認定

令和7年9月24日の土木学会選奨土木遺産委員会において京都府の管理する大野ダムが、わが国で初めての大口径放流管を備えた本格的な洪水調節ダムであること、形状・意匠にも配慮された優れて先駆的な戦後土木遺産であることが評価され、土木遺産として認定されました。

### ○ 大野ダムの概要

大野ダムは一級河川由良川の上流、南丹市美山町に所在する重力式コンクリートダムで、洪水調節を主目的に発電の役割も有する多目的ダムです。由良川下流域は過去度重なる洪水に見舞われていたことから、建設省（現国土交通省）により建設、昭和37年度より京都府が管理しています。



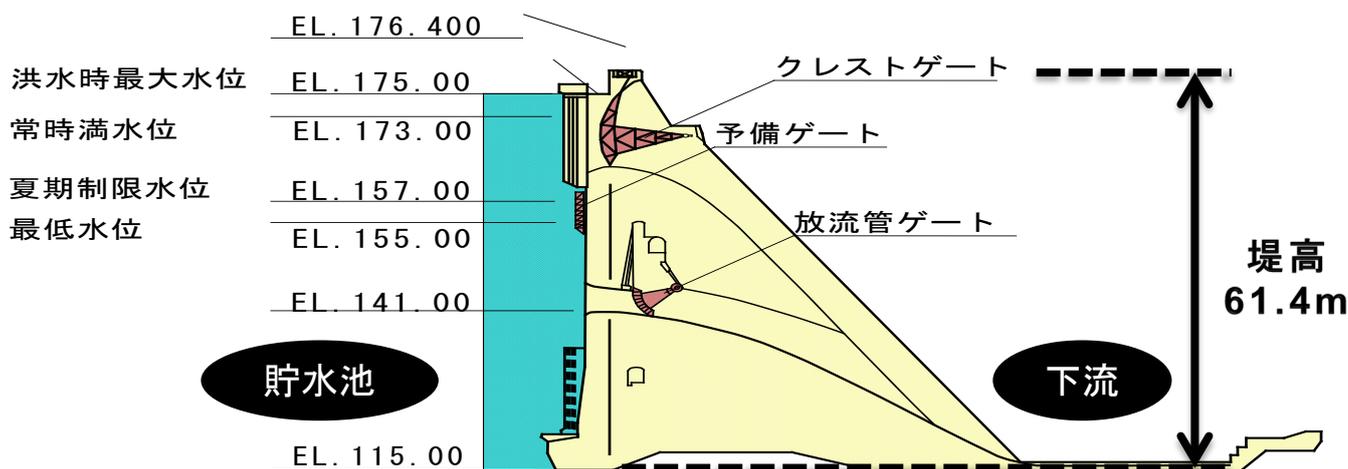
大野ダム位置図

|           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 所在地       | 京都府南丹市美山町                |
| 河川名       | 由良川水系由良川                 |
| 目的        | 洪水調節・発電                  |
| 型式        | 重力式コンクリートダム              |
| ゲート       | 放流管ゲート3門<br>クレストゲート3門    |
| 堤高/堤頂長    | 61.4m/305.0m             |
| 総貯水容量     | 28,550,000m <sup>3</sup> |
| 本体着工年/竣工年 | 1957年/1961年              |



大野ダム全景

大野ダム諸元



大野ダム構造図

## ○ 大野ダム建設時の水没補償

大野ダム建設事業当初は地元の反対意見が多く、ダム建設への理解を得ることに難航しました。また、当時は国の統一的な補償基準も無く、補償について手探りで対応していた時代でもありました。その中、京都府が被補償者へ乳牛を導入して酪農を起こすこと、山林を開いて茶園を造成することなど、営農振興策を約束したことから補償交渉の妥結に至りました。また、下流の受益自治体が謝礼金を贈るなど、上下流が協力して治水を進める観点からも先駆的な事業となりました。

## ○ 大野ダムの特徴

外観では、ダムの右岸が河岸段丘になっているため形状が著しく左右非対称で、堤体右岸部が折れ曲がっており、洪水吐も左岸に偏っているのが特徴です。

放流施設について、大野ダムの建設までは国内にダムの中段という高水圧下に耐えられる大径ゲートがありませんでした。そこで、アメリカで研究が進んでいた大径（高さ4.435m、幅4.0m）ラジアルゲートを備えた放流管3門をわが国で初めて導入しました。また、堤頂付近にある高さ11.6m、幅9.5mのクレストゲート3門は、わが国で初めて導入された「建設省二型水管」というラジアルゲートです。これらの大径ゲートにより、効果的な洪水調節が可能になりました。



大野ダム放流施設

## ○ おわりに

土木遺産認定書の授与式は、今年5月に土木学会関西支部総会にて行われる予定です。大野ダムでは、土木遺産へ登録された証である銘板を、大野ダム総合管理事務所入口及び右岸クレスト入口付近に設置しております。また、土木遺産への登録を記念したダムカード（数量限定）を配布しております。

大野ダム近隣の大野ダム公園では、毎年、地元大野振興会主催により春にはさくら祭りが、秋にはもみじ祭りが開催されております。是非この機会に、大野ダムへお越しください。



銘板



記念ダムカード

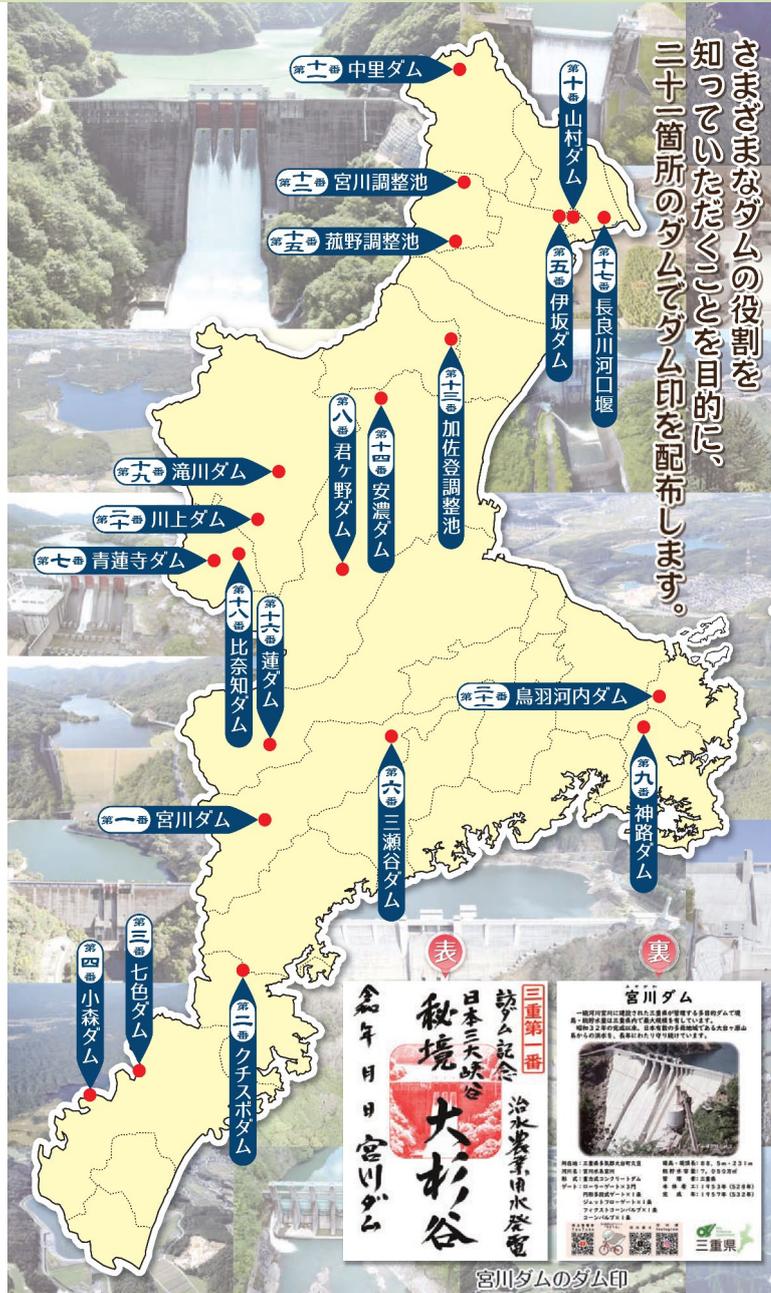
# 県内ダムの魅力を活用した インフラツーリズムについて

三重県 県土整備部 河川課

ダムを巡って「ダム印」を集めよう

【配布期間】令和7年11月1日～令和10年5月31日

さまざまなダムの役割を  
知っていただくことを目的に、  
二十二箇所のダムでダム印を配布します。



全21ダムのダム印を集められた方の中から抽選で200名様に **認定書とダム印クリアファイルをプレゼント!!**  
**応募期間 令和7年12月1日～令和8年5月31日**

ダム印とは  
 神社やお寺で授かる御朱印を模したもので、表面にはそれぞれの管理者が考えたダムのPRポイント、ダム名、目的を記載しています。配布場所において、お一人様あたり一枚を無料配布します。



ほくも全ダム集めたい!

河川課ダム班キャラクター  
カイリくん



ダム印の配布場所一覧  
特典応募フォーム

○ 三重県ダム二十一所巡り  
 近年、気候変動により洪水や渇水などの気象災害が頻発化しています。人々の安全な生活のために、異常気象の備えとなる多機能なインフラとしてダムの重要性は益々高まっています。



ダム印クリアファイル  
 ダムの存在や暮らしを支える役割をアピールし、ダムの圧倒的なスケール感等の魅力を発信するため、ダム印巡り等のインフラツーリズムの取組を実施しています。

たくさんダムを巡ってね



河川課ダム班キャラクター  
メネちゃん



県土整備部が管理する君ヶ野ダム

## ○ 滝川ダム竣工25周年記念フォトコンテスト

伊賀市にある滝川ダムは今年で竣工25周年を迎えたことを記念してフォトコンテストを開催しています。最優秀賞の作品は「**滝川ダム竣工25周年記念ダムカード**」の写真として使用します。また、応募作品を使用して、後日、写真展を開催します。

ダムカードとは国や県、独立行政法人等が管理するダムで、ダムのことをより知っていただくため、ダムを訪問した方に配布しているカードです。カードの大きさや掲載情報は全国で統一しており、表面はダムの写真、裏面はダムの形式や貯水池の容量・建設時の技術等の情報を載せています。



**裏面**

**DAM-DATA**

所在地：三重県伊賀市高山  
河川名：滝川本谷支流  
形式：重力式コンクリートダム  
ゲート：ゲートレス（自然経流方式）  
堤高・堤頂長：23.8m・120.0m  
貯水容量：23.2万m<sup>3</sup>  
管理者：三重県  
本構完工年：1998年/2000年

**ダム情報**

下流は自然川の水循環。豊後川低層取水の安定化及び比治原、熊井、高山地区の上水道供給のために建設された。

**こだわり技術**

生コンクリートにより躯体コンクリート打設を行ったダムである。  
洪水調整ゲートをもたない自然経流方式のダムである。

【応募方法】 郵送・メール

【応募期間】

令和7年11月1日（土）～令和8年5月29日（金）

【応募先及びお問合せ先】

担当課：三重県伊賀建設事務所 総務・管理室 管理課

住所：三重県伊賀市四十九町2802（三重県 伊賀庁舎6階）

メール：[takidam@pref.mie.lg.jp](mailto:takidam@pref.mie.lg.jp)

TEL：0595-24-8208

フォトコンテスト入選者には豪華賞品をプレゼント！  
どしどし応募してね♪



三重県県土整備部公式マスコット  
ちどりん

## 滝川ダムの歴史

滝川ダムは淀川水系木津川支川比自岐川小支川滝川の伊賀市高山地内に建設された重力式コンクリートダムです。洪水調節、河川環境の保全、比自岐・高山地区簡易水道及び周辺農地へ安定して水を供給する役割があります。

## ○ おわりに

巨大な構造物と季節ごとに変わる自然が織りなす風景、そして現場でしか味わえない迫力と学びがダムにはあります。ダムの役割や水とくらしのつながりを感じていただければ幸いです。ぜひ一度、ダムを訪れてみてはいかがでしょうか。

滝川ダム詳細はこちら↓



## 地域を育む治水施設、七瀬川遊水地

京都市 建設局 土木管理部 河川整備課

### ○ 七瀬川について

七瀬川は、京都市南東部の伏見区深草地内の大岩山を水源として東西に流れ、淀川水系一級河川東高瀬川に合流している一級河川です。

七瀬川という名称は、七瀬川の川筋に七橋が架けられ、また大岩山の谷口から東高瀬川と合流するまでの間に七瀬があったところから名付けられたと言われています。

### ○ 七瀬川の改修について

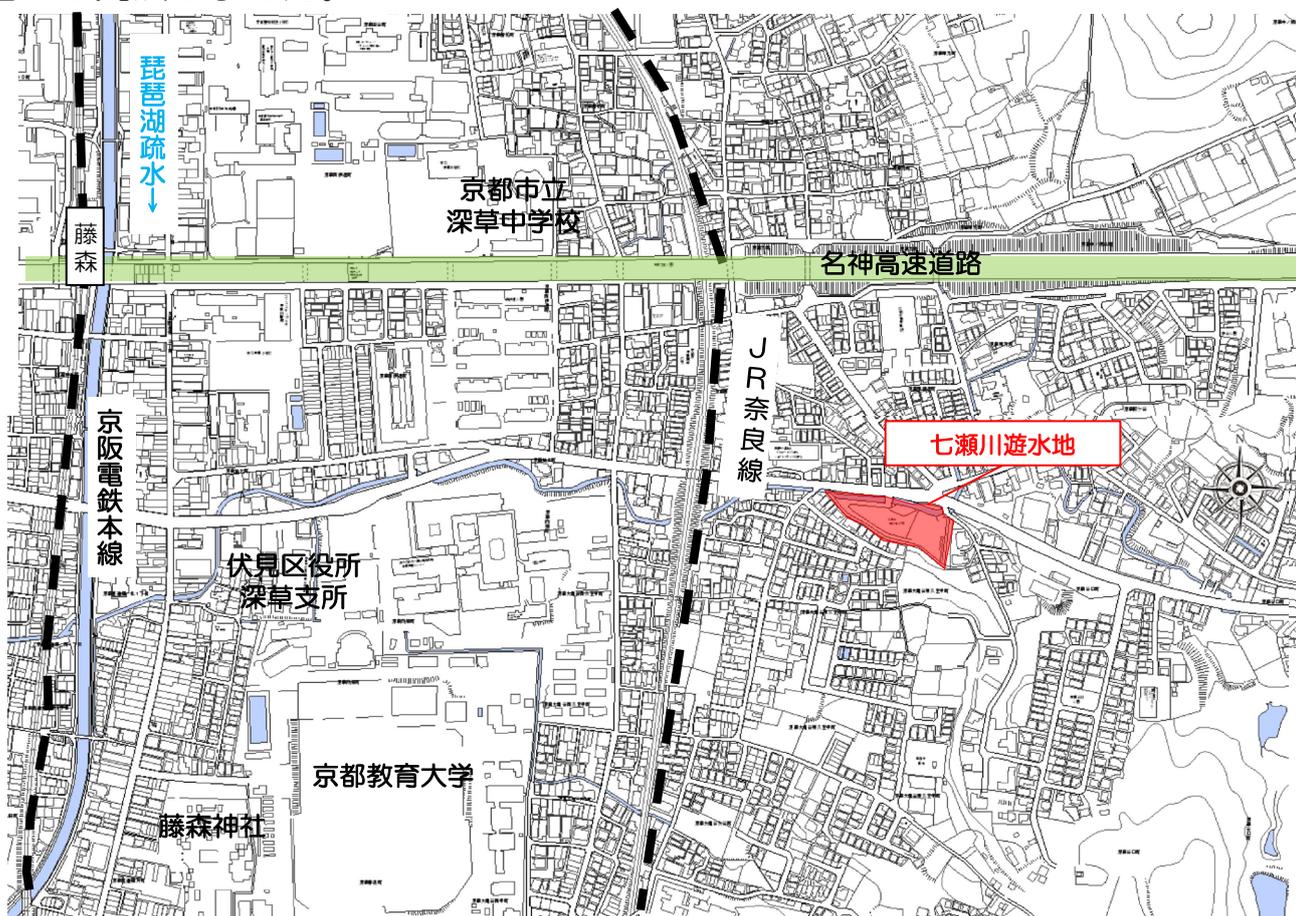
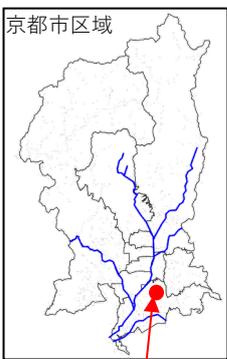
七瀬川は、河川幅が狭い箇所があり、浸水被害が度々発生しました。

そのため、平成4年度から都市基盤河川改修事業として工事を進め、平成20年度に二層式河川の区間が完成しました。

更に、治水安全度を高めるため、上流部において、河川の付替工事を行うとともに、遊水地の整備を行っており、令和4年度に“七瀬川遊水地”が完成しました。



七瀬川遊水地全体写真



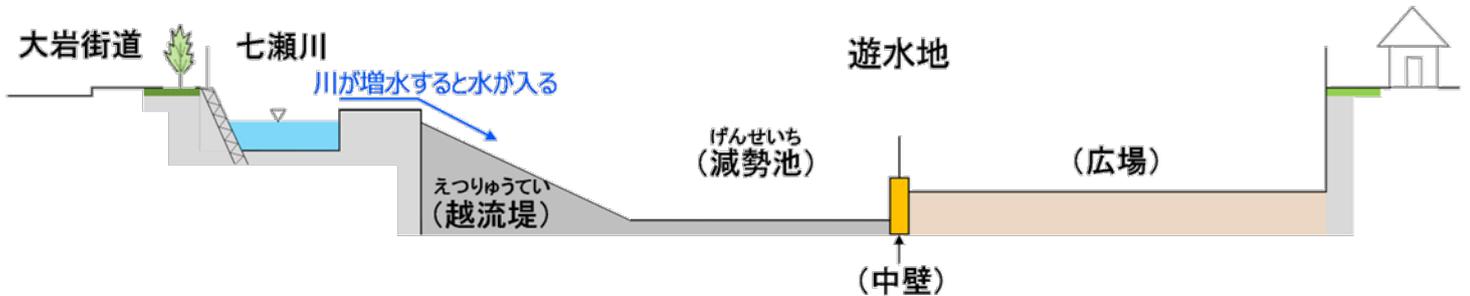
七瀬川箇所図

## ○ 七瀬川遊水地の目的・概要

七瀬川遊水地は、大雨等で七瀬川の増水した水を遊水地に引込み、一時的に貯留することで、下流に流れる水を減らし、治水安全度の向上を図ります。また、水が溜まっていない平常時には、地域の方が広場として利用できる施設を一部整備しました。

面積は、広場も含めて3,080m<sup>2</sup>、最大貯水量は11,000m<sup>3</sup>で、25mプール約26個分の容量となります。

貯留した水は、七瀬川の水位が下がった時点で、排水ポンプにより七瀬川に排水します。排水ポンプは、能力0.054m<sup>3</sup>/sを2台設置しており、満水の状態から24時間で全て排水できます。



遊水地の機能イメージ図

## ○ 七瀬川遊水地の利用状況

広場の利用方法について地域の方と協議を重ねた結果、平常時は地域の憩いの場として利用していただけるよう、ベンチや植栽などを整備しました。

現在は、子どもたちがボール遊びをしたり、近所の方がペットと遊べる場所として活用されています。

また、左の写真は、京都市消防局の救助隊が、遊水地の形状を利用して、救助訓練を行っている様子です。

このように、七瀬川遊水地では、治水機能を持ちながら、地域を育む施設として、地域の方に利用されています。



遊水地を活用した消防訓練の様子

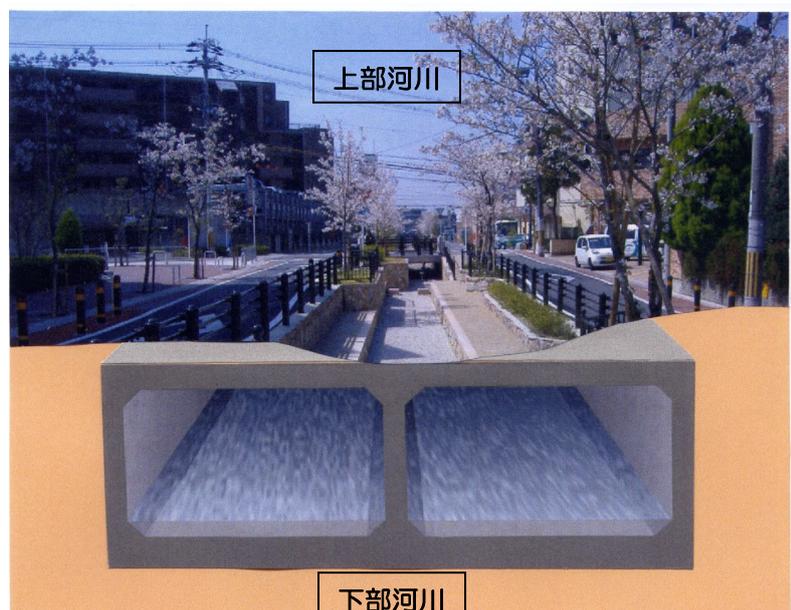
[京都市消防局 提供]

## ○ (おまけ) 七瀬川二層式について

七瀬川の下流では、水路を上部と下部に分けた二層式構造になっています。

上部河川は、平常時、水質浄化施設を介した水を流し、せせらぎや植栽を活かした親水空間を作り、下部河川は、大雨時等に増水した水を流し、治水施設として機能します。

上部河川では、いつでも気軽に水辺に近づける親水空間を目指し、階段護岸に、せせらぎを眺めながら休んだり、水遊びができる場所を確保しています。また、四季を通じて緑あふれる木々や草花を植栽しており、春は桜並木で賑わいます。



七瀬川二層式区間 (写真+イメージ図)

# 第17回

# 淡海の川づくりフォーラム開催！

トピックス  
Topics

滋賀県 土木交通部 流域政策局 河港事業室  
(淡海の川づくりフォーラム実行委員会事務局)

## ○第17回淡海の川づくりフォーラムを開催しました

令和7年12月21日(日)に「第17回淡海の川づくりフォーラム」(主催：淡海の川づくりフォーラム実行委員会/滋賀県、共催：マザーレイクゴールズ推進委員会、後援：滋賀県河港・砂防協会) / (公財)草津市コミュニティ事業団)を滋賀県草津市立市民総合交流センターにて開催しました。

17回目となる今回は、県内外から16団体の参加があり、未就学児や学生など若い方々から、地域に根差し長年活動されている方々まで、幅広い世代から多岐にわたる取組を発表していただきました。一般参加者も含め、川や琵琶湖、水辺を愛する方々により、熱い議論と交流がなされました。

全体発表 (午前)  
参加全団体が発表します



テーブル選考 (午前)  
参加団体がグループに分かれて議論をして推薦する活動を決めます。

選考員の推薦により全体討論へ

全体討論 (午後)  
テーブル選考、復活選考を経て、推薦された“きらり”と光る活動を学びながら、“川や水辺と私たちの関係”について議論を深めていきます。



テーブル選考で十分にアピールできなくても、“きらり”と光る活動には・・・

復活選考 (昼)  
ポスターセッションによりテーブル選考では十分に探れなかった活動をさらに深掘りします。

選考員の推薦により全体討論へ

## ○淡海の川づくりフォーラムとは？

淡海の川づくりフォーラムは、滋賀県流域治水条例第34条に基づく県民相互連携の取り組みであり、川や水辺にまつわる活動を実践されている皆さんとともに、“川やびわ湖、水辺と共生する暮らし”、“川やびわ湖、水辺と私たちのいい関係”について議論を深める公開選考方式のワークショップです。受賞団体を決めること(順位付け)はあくまでも手段であって、議論と交流を通じて、お互いの活動の「よいところ探し」をして、誉めあい、元気になることが目的です。

## ○フォーラムの様子

### ★ 全体発表



1団体3分で活動をアピール！

### ★ テーブル選考



全体発表で語り切れなかったことの説明や選考員との議論を通じて、それぞれの活動について理解を深めます。

## ★ 復活選考&ポスターセッション



活動内容をまとめたポスターの前で活動をPR！  
参加者は応援したいと思った活動に「応援メッセージカード」を贈ります。

## ★ 全体討論



総合コーディネーター・選考員を中心に、  
公開選考によりグランプリ等を決定しました

## ○今年を受賞団体はこの方々！

### グランプリ

#### 北川を遊べる川にする有志の会

北川に親しみながら、遊べるようにしたいと願い活動する北川流域に暮らす人たちの有志の会。福井・滋賀の県境を越えて、川と人が繋がり、いつか遡上してきたサクラマスのイクラ丼を食べることを夢見て活動中。



### 準グランプリ

#### 田村川わくわく探検隊

田村川に住む希少な魚を守るため、地域住民の方と観察会やコクチバスの駆除活動等を行うなど、川好きな人の輪を広げている。モットーは、楽しく、ゆるく、大人も子どもも夢中になる川遊び。



### 準グランプリ

#### あおむしくらぶ

身近な生き物に親しむことで、自然や生き物と共に生きること！をテーマに活動している、あおむしくらぶの川部門「十禅寺川いきもの調査隊」では、水質チェック、ゴミ拾い、勉強会、啓発活動を実施している。



### 山紫水明賞

#### 滋賀県立伊香高等学校 森の探究科

令和7年4月に創設された新学科。旧伊香郡周辺の地域資源を生かした教育をめざしている。自然環境、歴史・文化、生計を立てている人々を先生・教材として、体験や人々との交流を重視した教育を進めている。



### マザーレイクゴールズ賞

#### BIWAKOTORI

琵琶湖の流木はひとつひとつの存在が唯一無二であるが、地域住民にとっては多くの課題を抱えている。厄介者である琵琶湖の流木をアップサイクルしたボードアスレチックや雑貨の製作を行っている。



### 応援の花咲いた賞

#### 後藤潤一郎さん

僕と生き物をテーマに大好きな魚と水辺、そして魚を食べることを発表。琵琶湖でホンモロコの観察や魚とり、東京の川でバープエを利用した自然再生に挑戦した。



# ○議論のまとめ

淡海の川づくりフォーラムでは、各団体の発表や活発な議論を『可視化』することによる議論の整理や更なる活性化を目的として、イラストを交えながらその場でまとめる“グラフィックファシリテーション”および、議論のキーワードをまとめる“ホワイトボードファシリテーション”を行っています。

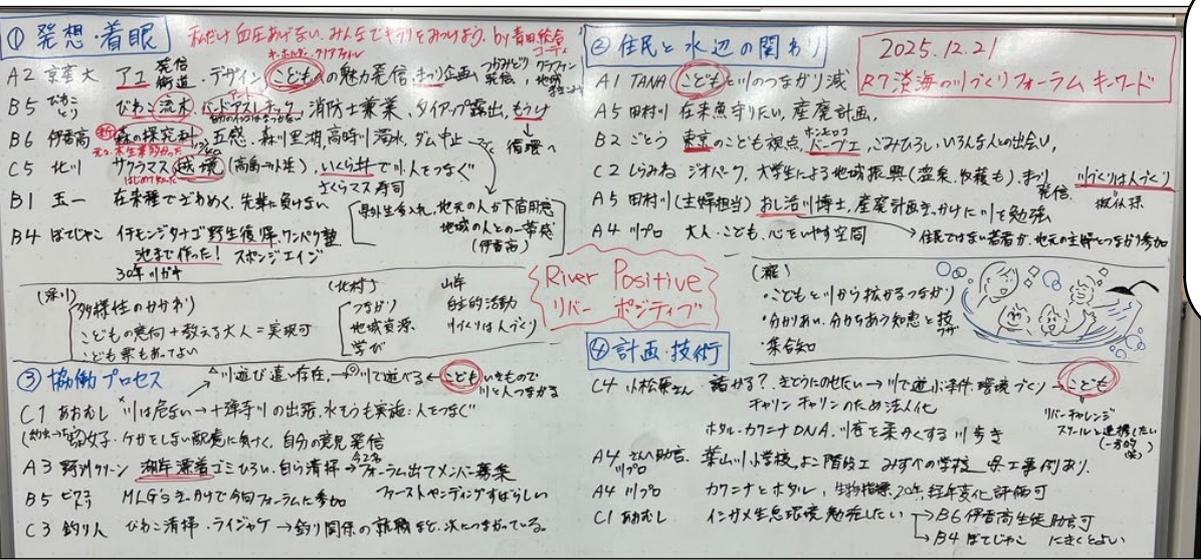
## グラフィックファシリテーション



地道な活動と熱意が、多くの取り組みを生み出していることが伝わってきました。



## ホワイトボードファシリテーション



①発想・着眼 ②関わり ③プロセス ④計画・技術の4つの視点の評価軸毎にボードにまとめました。

ボードのキーワードとグラフィックをセットにすると今日の思い出が蘇ります。キーワードは“リバーポジティブ”



淡海の川づくりフォーラムは川と水辺を愛する人の交流の場です。ぜひ、次回のご参加をお待ちしています！

★淡海の川づくりフォーラムホームページ★

【県HP】 <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/kasenkoan/331318.html>  
 【facebook】 <https://www.facebook.com/ShigaRiverForum>

★YouTubeで当日の様子アーカイブ配信を行っています★

【YouTube】 <https://www.youtube.com/live/3iClfT2PSsQ>

注！：募集要項等詳細は8月頃、県HPよりお知らせする予定です。

よろしくおねがいします！



# きんきのダム巡り

しょうれんじ  
青蓮寺ダム  
(三重県名張市)



管理者：独立行政法人水資源機構

青蓮寺ダムは、名張市街地を流れる名張川の支流青蓮寺川にあり、市街地から近い市民の“ほっと”スポットとして親しまれているアーチ式のダムです。

ダムが担う役割は、洪水がもたらす浸水被害を軽減し、伊賀地域の農業用水、名張市や阪神地域の水道用水の水源として1970（昭和45）年から半世紀以上にわたり、地域の暮らしや社会を守り支え続けています。

ダム貯水池（青蓮寺湖）周辺や上流の香落溪（かおちだに）は、四季折々の素晴らしい景観が美しく、夏休み期間中に開催するダム見学会はとても人気があります。

|          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 所在地      | 三重県名張市                             |
| 河川名      | 青蓮寺川                               |
| 目的       | 洪水調節、流水の正常な機能の維持、農業用水、水道用水、発電      |
| 型式       | アーチ式コンクリート                         |
| ゲート      | 常用洪水吐：高圧キャタピラゲート<br>非常用洪水吐：ローラーゲート |
| 堤高/堤頂長   | 82m/275m                           |
| 総貯水容量    | 2,720万m <sup>3</sup>               |
| 本体着工/完成年 | 1964（昭和39）年/1970（昭和45）年            |
| 管理者      | 水資源機構                              |
| ダム湖名     | 青蓮寺湖                               |



青蓮寺ダム湖周辺は、桜や紅葉など四季折々に絶景を楽しめます。



ダイナミックなダムの様子を間近で体感できる施設見学会を実施しています。



ダム見学は毎年夏休み期間中に開催します。  
開催が決まりましたらホームページでお知らせします。  
ダムカードは、青蓮寺ダム管理所にて、午前8時45分～午後5時15分まで配布しています。



青蓮寺ダムホームページ

# information インフォメーション information

## ～お花見スポット紹介～



**五十鈴川**  
(三重県伊勢市)

出典: [https://www.kankomie.or.jp/season/article/52?utm\\_source=chatgpt.com#detail\\_29](https://www.kankomie.or.jp/season/article/52?utm_source=chatgpt.com#detail_29)



五十鈴川沿いでライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年3月28日(土)～4月5日(日)  
〔点灯時間〕 日没～午後9:00



**夙川**  
(兵庫県西宮市)

出典: <https://nishinomiya-kanko.jp/event/1414/>



夙川沿いでライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年3月25日(水)～4月7日(火)  
〔点灯時間〕 日没～午後9:00



**琵琶湖疎水**  
(滋賀県大津市)

出典: <https://otsu.or.jp/event/sakuranobiwakososui2026>



琵琶湖疎水沿いでライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年3月25日(水)～4月12日(日)  
〔点灯時間〕 午後6:00～午後9:30



**佐保川**  
(奈良県奈良市)

出典: <https://www.pref.nara.lg.jp/n094/31264.html>



佐保川川路ライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年3月28日(土)～4月5日(日)  
〔点灯時間〕 夕暮れ～午後8:00



**狭山池**  
(大阪府狭山市)

出典: <https://www.city.osakasayama.osaka.jp/sosiji/siminseikatsubu/sangyounigiwaizukuri/4/6728.htm>



狭山池でライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年3月27日(金)～4月7日(火)  
〔点灯時間〕 日没～午後10:00



**七谷川**  
(京都府亀岡市)

出典: <https://www.kyotoside.jp/entry/2026-kyoto-sakura-light-up/>



和らぎの道でライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年3月28日(土)～4月12日(日)  
〔点灯時間〕 午後7:00頃～午後9:00頃



**吉野瀬川**  
(福井県越前市)

出典: [https://www.echizen-tourism.jp/travel\\_echizen/events\\_detail/4](https://www.echizen-tourism.jp/travel_echizen/events_detail/4)



吉野瀬川治水緑地でライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年4月上旬(予定)  
〔点灯時間〕 午後6:00頃～午後9:00



**七川ダム湖畔**  
(和歌山県東牟婁郡)

出典: [https://www.wakayama-kanko.or.jp/events/detail\\_4133.html](https://www.wakayama-kanko.or.jp/events/detail_4133.html)



七川ダム湖畔でライトアップを実施!

〔開催期間〕 令和8年3月下旬～4月上旬(予定)  
〔点灯時間〕 午後6:00頃～午後9:00

～令和7年度 さらさ特集記事まとめ～

かわの情報誌 No.129 (2025春号)

特集テーマ「河川の魅力と賑わい」

●水辺の賑わい創出の取り組みについて  
大阪府 都市整備部 河川室 河川環境課

●ダムを活用したインフラツーリズムについて  
三重県 県土整備部 河川課

●東横堀川のかまちづくり

「暮らしの水辺の再生」について  
大阪市 建設局 道路河川部 河川課



かわの情報誌

No.130 (2025夏号)

特集テーマ「河川の魅力再生！」

●地域と連携したオオキンケイギクの駆除の取り組み

兵庫県 土木部 河川整備課

●大津港活性化・再整備基本構想の策定について  
滋賀県 土木交通部 流域政策局

●「東横堀川ING2025春」の取り組みについて  
大阪市 建設局 道路河川部 河川課



かわの情報誌

2025 秋号  
No.131 (2025秋号)

特集テーマ「河川と人のつながり」

●千里川（豊中市）でかわまちづくり整備区間が

一部供用開始  
大阪府 都市整備部 河川環境課

●一級河川 大蓮寺川 元禄線放水路完成

福井県 土木部 河川課

●ふるさとの川 内川・土居川美化活動

堺市 建設局 土木部 河川水路課



かわの情報誌

No.132 (2025冬号)

特集テーマ「くらしと河川」

●妙法寺川水系妙法寺川の親水空間整備について  
神戸市 建設局 森林・防災部 河川課

●貯留機能の保全に向けた取り組み  
奈良県 県土マネジメント部 河川整備課

●日高川水系西川の洪水につよいまちづくりの推進  
和歌山県 県土整備部 河川課



かわの情報誌”さらさ” | 河川 | 国土交通省近畿地方整備局  
<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/oyakudachi/sarasa.html>



編集後記

かわの情報誌「さらさ」2026春号の編集を務めさせていただきました。福井県でも、遊水地による河川改修を実施しており、本号に掲載された京都市の七瀬川遊水地の利用状況についても今後の参考にさせていただきたいと考えております。

記事を投稿していただいた各府県および各政令市のご担当者様におかれましては、ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。

編集担当：福井県 土木部 河川課